

## 北大・橋本努ゼミ予定表 2020. 4. -2021. 2.

	Tue	前期 Tue 14:45-19:30 後期 Tue 18:30-20:00	発 表	批 判	司 会
1	4/7, 4/14	ウェブ会議のガイダンス(1)(2)			
2	4/21	孫崎享『日米同盟の正体』講談社現代新書、4-7章			
3	4/28	梅林宏道『在日米軍』1章			
4	5/5	孫崎享『日米同盟の正体』講談社現代新書、1-3章	A	B	C
5	5/12	梅林宏道『在日米軍』3-4章	B	C	A
6	5/19	以上の二冊の残りの部分(まとめ)	C	A	B
7	5/26	山本章子『日米地位協定』1-3章	A	B	C
8	6/2	〃 4-6章	B	C	A
9	6/9	吉次公介『日米安保体制史』1-2章	C	A	B
10	6/16	〃 3-4章	A	B	C
11	6/23	以上の二冊の残りの部分(まとめ)	B	C	A
12	6/30	朴裕河『和解のために』1-2章	C	A	B
13	7/7	〃 3-4章	A	B	C
14	7/14	未定			
15	7/21	教養プロジェクト			
16	7/28	インタビュー課題			
1	9/29	大沼保昭『「慰安婦」問題とは何だったのか』1-3章	B	C	A
2	10/6	〃 4-5章	C	A	B
3	10/13	大沼保昭『「歴史認識」とは何か』1-3章	A	B	C
4	10/20	〃 4-5章	B	C	A
5	10/27	以上の二冊の残りの部分(まとめ)	C	A	B
6	11/10	井上達夫『憲法の涙』1-2章	A	B	C
7	11/17	〃 3-4章	B	C	A
8	11/24	井上達夫『立憲主義という企て』	C	A	B
9	12/1	〃	A	B	C
10	12/8	3年生個人発表(1)			
11	12/15	3年生個人発表(2)			
12	12/22	4年生卒論発表			
13	1/5	予備			
14	1/12	大学院生・大学院進学希望者の報告			
15	1/19	教養プロジェクト+追いコン			

A班：戸田、(前田)、伊藤、王喆宜、陳可慧、侯倩倩

B班：高橋、前鼻、王佳君、郎錦元

C班：(橋本(果奈))、土屋、神崎、(山内)、陳楊、秦栖梧

■履修に際して、ゼミ生は以下の要件を満たしてください。

・橋本努ゼミのメーリングリストに参加してください。

・前期/後期の課題図書は、各自でご購入ください。なお一般に、ゼミの課題図書は、書店に陳列されていない場合が多いので、ゼミの始まる約一ヶ月前に、予約して取り寄せてください。予約してから手元に届くまでに、2週間はかかります。課題図書は、必ずご購入ください。コピーや図書館で借りた図書は、認められません。

・ゼミに参加される際の準備として、必ず次の作業を各自行ってください。

①重要だと思ふ箇所(10箇所以上)に(赤)線を引きながら読みすすめると同時に、質問のある箇所(数カ所)に印をつける。

②発表班のメンバーは、重要だと思ふ箇所を抜書きしたレジュメ(Microsoft Wordで作成、A4用紙、余白は上下左右すべて30mm、文字数：40字×40行、10.5ポイント、MS明朝体+century、フッターにページ数を挿入、作成者の名前と日付を最初に明記、文字数は2,000-4,000字)を作成します。

③本書の内容に関して、自分なりの意見を述べるができるようにしておきます。(意見を形成するために、エッセイを書くことを奨励します。)

④発表班のメンバーは、キーワードとなる言葉(三つ以上)や意味の分からない用語について、広辞苑や経済学辞典や哲学思想辞典や政治学事典を調べて、レジュメの最後にその内容を記します。

⑤発表班の方は、レジュメを前日の24:00までに、メーリングリストに流してください。

⑥質問班の方は、各自、シャープな質問を5個以上挙げて、箇条書きにしたものをご用意ください。

・橋本ゼミでは、「サブゼミ」があります。以下のスケジュールで行います。金曜日14:45-17:00。三年生の方はサブゼミに必ずご参加ください。四年生の方は、サブゼミ担当係のほか、大学院進学希望者の方は必ずご出席ください。サブゼミでは、毎週の課題、毎月の課題について、四年生が三年生を指導すると同時に、大学院進学希望者の勉強会を開催します。場所は追って連絡します。

・ゼミを欠席ないし遅刻される場合には、ゼミの始まる30分前までに、内線2777あるいは011-706-2777に留守電を入れてご連絡ください。他のゼミ生への伝言やEmailでの連絡は、受け付けていません。事後的な連絡は承認していません。

・夏休み/春休みの読書課題：追って連絡します。指定された図書を3冊読んで線を引き、感想文(一冊当たり1,200字以上)を書きます。夏休み/春休みに、それぞれ一ヶ月以上の海外旅行をして旅行記(一日1,200字以上の日誌)を提出することをもって、この読書課題に代替することができます。

・成績について。「可」：積極的に参加して、八割以上の出席と課題提出を満たすこと。ここで「積極的に参加する」とは、自発的に質問・発言し、また、大学生に相応しい「討議力」を示すことを意味します。「良」：「可」の要件を標準的に満たした場合です。「優」：「可」の要件をすぐれた水準で満たした場合です。「秀」：追加の自由課題を提出する場合

です。なお、以上の評価はすべて絶対評価です。成績「秀」希望者は、「自由課題」を毎月一つ（前期・後期それぞれ二つ以上）で、合計四つ以上の追加課題を提出してください。追加課題はメーリングリストに流してください。なお、遅刻は、0.5回の出席として計算します。ただし30分以上の遅刻は加算されません。無断の遅刻・欠席は、それぞれ2倍の遅刻・欠席として加算されます。

・個人発表・卒論相談日には、「研究計画予定表」を提出してください。「研究計画予定表」はホームページの「ゼミ」コーナーから、ダウンロードしてください。その際、すべての項目について、十分な記述を満たしてください。なお「研究計画予定表」は何度も書き直しをしますので、3枚以上のコピーをご用意ください。

・大学院進学希望者は、次の二つの課題を毎週メーリングリストに流してください。①英語の訳文4,000字以上（一日当たり600字以上）のレジュメと調べた英単語・熟語のリスト、②自分の専門に関する研究レジュメ14,000字以上（一日当たり2,000字以上）。課題の量は相談に応じます。

・各種資格試験を目指している人は、4年次の10月初めから3月末にかけて、毎週、木曜日の24:00までに、「試験勉強ノート」（レジュメ形式で8,000字-20,000字）をメーリングリストに流すことを推奨しています。課題の量は相談に応じます。

・研究その他の相談を歓迎しています。オフィス・アワー（前期は月曜日 14:45-15:15、後期は火曜日 14:00-14:30）をご利用ください。